



GISデータ等のオープンデータ化の  
取り組みについて



室蘭市 企画財政部  
企画課[高度情報推進]



# 室蘭市の概要

北海道室蘭市

開港	明治5年6月(室蘭海関所設置)
市制施行	大正11年8月1日
面積	80.64 平方km
人口	90,612人(H26.4末)



## 名前の由来

室蘭の語源はアイヌ語の「モ・ルエラン」から転化したもので『小さな坂道の下りたところ』という意味です。崎守町旧仙海寺前の坂がゆかりの坂といわれています。

## おいたち

明治5年、北海道開拓計画の第一歩として函館-森-室蘭-札幌を結ぶ札幌本道の開削のときに、トキカラモイ(現・海岸町)に木造棧橋を築いたのが室蘭港の始まりです。

以来、室蘭・森間の定期航路の開設や、岩見沢までの鉄道敷設などで、本州と北海道を結ぶ海陸交通の要衝として発展し、大正11年8月1日に市制が施行されました。



MuroranCity



- ・オープンデータ取り組みの経緯
- ・オープンデータの特徴
- ・今後の予定
- ・オープンデータの課題
- ・オープンデータの利活用例



H23年度 H24年度に全庁型統合GISの導入決定！ \ (^\_^) /  
検討の中で、「市民向けの地図サービスはしないのか？」 (◎\_◎;)  
市民向けGISをやると、導入費が膨れるし、メンテも増えちゃう！ (>\_<)  
しかも、すでにGoogleMapsとかYahooロコとか無料の地図サービスは  
いっぱいあるし、市役所が作っても使いにくいものが多い……。



整備したデータを公開しちゃえば、誰かがGoogleMapsに重ねてくれるかも！  
ということで、市民向けGISは導入しないことに。

H25. 4 GISが稼働！  
さて、データ公開しようかな。  
あれ？オープンデータってのが流行ってる。乗っかっちゃえ～！！ (^-^)v

H25.7.10 情報化推進委員会にて、オープンデータ推進を決定

H25.8.30 第1弾として、防災系のデータを中心に公開開始



# 室蘭市オープンデータの特徴

北海道室蘭市

GISの構築で整備した様々なデータを中心に、個人情報などを除いた公開して問題がないデータについて、CC-BYでホームページ公開。

テキストデータはCSVで、空間情報はShapeで公開。

今後は、XML、RDF等も検討。CSVに座標の追加も。

現在、22データを公開。

都市計画現況図のShapeデータや航空写真データも公開中！





- ・大学院の授業でハッカソン  
授業には、本市職員も職員研修として派遣し、学生と一緒に地域課題を解決するスマホアプリを考える予定。
- ・他のオープンデータを推進する自治体との連携  
H26からビッグデータ・オープンデータ活用推進協議会に参加。全国レベルのコンテストを通して本市をPRするとともに、情報交換、連携を図る。  
オープンデータ流通推進コンソーシアムにも参加予定。(申請中)
- ・北海道でオープンデータの協議会(仮)を立ち上げ  
本市のほか、オープンデータに取り組む自治体と、道内大学とで協議会を立ち上げる予定。  
アイデアソンなどのほか、北海道固有のデータ構造などを考えていきたい。



## ●そもそも、室蘭市が考えるオープンデータは・・・

- ・データの公開に際し、手間、費用をかけない！  
→データのチェックはしない。利用者責任で！  
→公開のためのデータ修正もしない。

## ●GISからの出力

GISからデータ出力する際、個人情報などの非公開情報を自動的に省いて出力する機能があれば・・・

属性項目に、公開・非公開を設定しておいて、「オープンデータ出力」をすれば、自動的に公開項目のみ出力する機能がGISにあれば良い。

## ●利用状況の把握が困難

データ提供は、ホームページで自由にダウンロードし利用も自由なので、把握できない。オープンデータはそういうもの。



## ● LOD、RDFへの対応

LODに必要なLink情報など、システム側で持たないとデータ作成に手間がかかる。  
将来的には、GISや業務システム等でLOD・RDF出力機能が付けば良いと思う！







## オープンデータの利活用例

北海道室蘭市

- [みんなのマップfor室蘭市](#) 株式会社ネオ・ジーアイエス (NeoGIS) 様  
PCやスマホなどで簡単に地図やデータを見ることができる。
- [HCCラボ「Sparkling Night View “Muroran”」](#) 北海道地図株式会社様  
地図アートを作成。
- G空間EXPO2013(東京お台場の日本科学未来館で開催)  
Geoエデュケーションプログラムの中で、本市のオープンデータを実際に使って、地域課題を解決するためのワークショップが行われた。
- その他  
アイデアソン、ハッカソンと呼ばれるワークショップ等の題材として利用されている(らしい)。



ようこそ北海道室蘭市の  
公式ホームページへ



くらしの情報  
市民の皆さんへ

観光・移住・就職情報  
市外の皆さんへ

まちづくり・入札情報  
事業者の皆さんへ

文字 拡大 縮小 元に戻す 配色 あ あ あ English 中文(簡体) 한국어 印刷 サイト内検索 キーワードを入力 検索

ホーム > 行政 > 情報推進 > 航空写真にみんなで写ろう！

救急病院情報 +

緊急災害・防災情報 📢

📡 RSS

現在はありません

- 室蘭市概要
- 各課の情報・連絡先
- パブリックコメント
- 市議会のホームページ
- 北海道庁からのお知らせ
- ごみ収集カレンダー 🗑️
- 公共施設一覧 🏢
- よくある質問 Q&A ?

- 電子市役所
- 電子申請・申請書
  - 図書の検索・予約
  - 公共施設予約
  - 議会中継
  - 西いぶり広域連携

携帯サイトはこちら

## 航空写真にみんなで写ろう！

室蘭市は業務で使用するために航空写真撮影を行います。  
せいかくの機会ですので、「市民のみなさまに好きなことをやって写ってもらおう！」と思います。  
撮影した写真は、市ホームページで公開予定です。

- 例えば・・・
- 仲間と公園で人文字を作る
  - はらっぱに寝そべてみる
  - 砂浜に愛の告白を書く などなど

### 撮影予定最新情報(平成25年11月24日現在)

撮影日: 11月24日 日曜日  
撮影は無事に終了しました。みなさまのご協力ありがとうございました。  
写真は完成までに時間がかかりますが、できあがり次第、市ホームページでお知らせします。  
みなさまがどんな面白いこと、感動的なことをやって頂いたのか、完成が楽しみです。  
Twitterアカウント [@Muroran\\_City](#) (外部サイトへリンク)

### 撮影までの流れ

- 撮影は気象条件に左右されるので、撮影の最終判断は当日朝に行います。
- 本ページ、Twitterにて、撮影予定日をお知らせします。
  - 撮影予定日の前日: ホームページ、Twitterなどで周知します。
  - 撮影当日朝: ホームページ、Twitterで周知
  - 写真撮影は、9時30分から14時までの間で約1時間程度を予定しています。気象条件等を考慮して行いますので、当日の最新情報はTwitterでどうぞ。飛行ルートは、下記資料「飛行ルート」をご覧ください。
  - 撮影する写真は、人の顔が分かるまでは写りません。おおよそのサンプルは、下記資料「写真サンプル」をご覧ください。

### 資料

- [飛行ルート\(PDF:1,065KB\)](#)
- [写真サンプル\(PDF:271KB\)](#)

### 注意事項など

- 基本的に、市は撮影日の周知以外は何も行いません。問い合わせにも対応できません。
- 立ち禁止の場所 他者の土地への侵入や、危険な行為は行わないでください。





ご静聴ありがとうございました！

本講演に関するお問い合わせ：  
室蘭市企画財政部企画課[高度情報推進]  
Tel: 0143-25-2712  
Mail: [maruta@city.muroran.lg.jp](mailto:maruta@city.muroran.lg.jp)